静岡市清水区感染症発生動向

2015 年　9 週　　集計期間 2/23-3/1

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症		1													1
咽頭結膜熱			1	1											2
溶連菌感染症			1			1			1			1			4
感染性胃腸炎	1	1	4	3	6	7	5	7	4	6	2	27			73
水痘					1						1				2
手足口病				1											1
伝染性紅斑								1		1					2
突発性発疹			2												2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎				1											1
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		1	1					3	1	1		11	2	2	22

小児科定点総数 110　増減 -54　前週比 67.1 %　定点当たり 18.3

病院:開業医 6:104　増減 -1:-53

内科Flu														9	9

インフルエンザ総数 31　増減 -25　前週比 55.4 %　定点当たり 3.4

小児科:内科 22:9　増減 -23:-2

総数110、前週の67.1%と、激減です。
首位は、感染性胃腸炎、前週比80.2%、定点当たり12.2と減少です。
2位は、インフルエンザ、前週比48%、定点当たり3.7と半減です。
以下は、定点当たり1未満ですが、
いちおう3位は、溶連菌感染症、前週比33%、定点当たり0.7となりました。
以下、伝染性紅斑、咽頭結膜熱、水痘、2名づつ報告、
RSウイルス感染症、手足口病、流行性耳下腺炎、1名づつ報告です。
サーベランス対象外の疾患ですが、hMPVは、多い模様です。当院でも2名陽性でした。

内科も含むインフルエンザ前週比55.4%と半減、小児6内科3の9/9定点からから報告、
内科定点は、前週比82%、小児科定点は、前週比48%と半減です。
B型は、型報告のあったうち2定点から計4名のみでした。
B型が、増加する気配は、全く無く、去年流行したので、今年は、大丈夫と考えて、
良さそうです。
そろそろ、総数100を切って、感染症は、閑散期状態に突入です。